

魂が蘇る聖地、紀州・熊野。

その信仰は奥州へ。

室根山―祈りが息づく

もう一つの聖地。

企画展

熊野信仰と一関

―海からやってきた神様―

令和8年

7/4 **土** ▶ 8/23 **日**

休館日／毎週月曜日、但し、7月20日(月)、8月10日(月)は開館
7月21日(火)、8月11日(火)が休館

室根大祭の神輿の先着争い

一関市博物館

〒021-0101 岩手県一関市巖美町字沖野々215-1
<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>

TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006





企画展 熊野信仰と一関

—海からやってきた神様—

室根山

室根神社

和歌山県の熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社は、霊場として知られ、「蟻の熊野詣」と呼ばれるほどに多くの人々の篤い信仰を集めています。

熊野信仰は、全国各地にみられますが、特に東北地方は熊野信仰が浸透していたことが知られています。岩手県内には200社以上の熊野神社が鎮座しており、その数は本場・和歌山県の2倍以上にのぼります。一関市には10社を超える熊野の神を祀る神社が残されています。

なかでも室根神社は当市を代表する熊野信仰の霊場です。社伝によれば、紀伊国の熊野の神が海を渡り、気仙沼市唐桑半島の細浦へと降り立った後、室根山に鎮座したとされています。

本展では、閏年の翌年に開催される国指定重要無形民俗文化財「室根神社祭のまつりバ行事」にちなみ、荒波を越えて伝わった熊野の神への信仰がいかんにして地域に受容されたのか、その悠久の歴史を紐解きます。

❖ 講演会①

中世陸奥国における熊野信仰の広がり

講師／七海 雅人氏（東北学院大学文学部教授）
日時／7月19日⑩ 13:30～15:00
定員／50名、参加無料、電話申込必要

❖ 講演会②

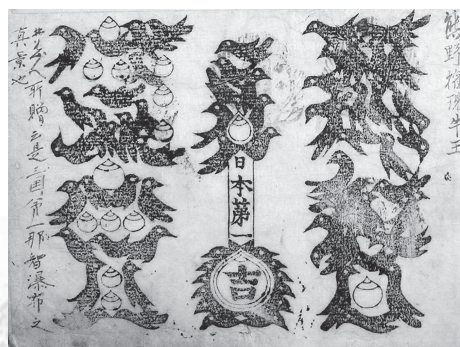
中世の室根 —信仰・交通・領主権力—

講師／当館学芸員
日時／8月16日⑩ 13:30～15:00
定員／50名、参加無料、電話申込必要

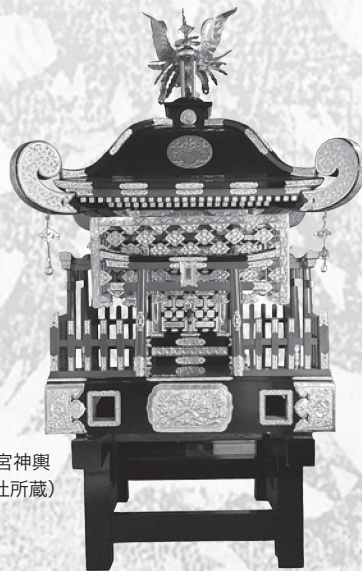
❖ 現地見学会

室根山近郊の熊野信仰と所縁の地をめぐる、信仰の伝播という視点から内陸と海の交流の在り方を現地で当館学芸員が解説します。
見学先／室根山、室根神社、南流神社、補陀寺（気仙沼市）
当館で集合・解散、庁用バスで移動

講師／当館学芸員
日時／7月5日⑩ 10:00～16:30、9時50分集合
定員／20名、参加無料、電話申込必要



熊野午王宝印
（『塵積成山』所収）



本宮神輿
（室根神社所蔵）

❖ 館長講座

『海の道』と中世の神仏

講師／誉田 慶信（当館館長）
日時／8月2日⑩ 13:30～15:00
定員／50名、参加無料、電話申込必要

❖ 講座

絵画資料からみる熊野信仰

講師／当館学芸員
日時／7月18日⑩、8月15日⑩ 10:30～12:00
定員／24名、参加無料、電話申込必要

❖ 展示解説会

計3回 要入館料 申込不要
日時／7月19日⑩、8月2日⑩、8月16日⑩
15:10～16:00

一関市博物館

開館時間 9:00～17:00
（入館は16:30まで）

入館無料日 7月4日（土）

入館料 一般 300円(240円) 高校生・大学生 200円(160円)
中学生以下 無料 ※（ ）内は団体(20名以上)割引料金

次の方々の入館料は免除といたします
①障がい者・介護者の方（障がい者手帳などを提示願います）
②65歳以上の一関市民の方（年齢・住所が証明できるものを提示願います）

〒021-0101 岩手県一関市殿美町字沖野々215-1
TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006
<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>

最新の情報は、当館ホームページまたは電話にて
ご確認くださいませようお願いします

